

四季想「烏衣巷」……………	1
企業最前線～経営者に聞く～⑦⑩ ……………三育フーズ株式会社	2
100年以上にわたってペースト品、植物性たん白食品等を 主体とする穀菜食、卵乳菜食を製造、販売し、奨励、啓発 を行っている。単に身体的健康のみならず、トータルの 健康（身体的、精神的、社会的に健康になること≡三育） 生活を続けるための提案を行っている。	
2017年清涼飲料市場動向 ……………本吉卓也	4
2017年の清涼飲料市場は生産量・販売金額とも過去最高を 更新した。生産量は3年連続での過去最高記録の更新、販 売金額は2年連続で過去最高となった。8月以降は天候不 順の影響を受けたものの、7月の猛暑の影響で単月での過 去最高の生産量となったことが寄与した。本稿では17年の 主な出来事と分野別動向等を解説する。	
平成29年度事業・技術功績者の横顔 ……………日本缶詰びん詰レトルト食品協会	11
日本缶詰びん詰レトルト食品協会定時総会の概要 ……………	14
全国食品缶詰公正取引協議会理事会・定時 総会の経過……………	16
2017年の缶詰輸入 —各分野で輸入量・金額とも増加— ……………日本缶詰びん詰レトルト食品協会	17
続・琴川渉捕物控（全11回） 第4回 話題の冷蔵庫 ……………宇佐美昇三	28
缶詰、びん詰、レトルト食品のそのいずれかにちなんで、 手元の捕物控＝取材メモからさまざまな話題を語る。食品 に限らず、連想のままに話題を広げ、食品メーカーの開発 や広報・営業担当者の発想に役立てば幸いとの思いを込め たつくりとなっている。	

✧放射路 食品・流通……………	34
ニュースファイル（2018年5月）……………	36
ニュース&トピックス……………	46
2017年の缶詰、びん詰、レトルト食品生産数量 ……………	50

2017年（1～12月）の缶詰、びん詰生産は298万トン（4億8,431万箱・実箱）で、前年対比95.7%と減少している。このうち飲料缶詰を除いた一般食料缶詰、びん詰の生産は、30.6万トン（4,328万箱）で前年対比97.3%と減少している。飲料缶詰の生産は、268万トン（4億4,102万箱）で前年対比95.5%と減少。レトルト食品の生産は、37.5万トン（5,414万箱）で前年対比102.8%と増加している。

缶詰見聞・体感録 第89号
弁当百景

……………黒川勇人 75

缶詰、びん詰、レトルト食品全国販売データ
2018年5月品目別商品別金額シェア

…………… 82

缶詰短 信……………30	海外ジャーナル……………78
魚肉ソーセージコーナー……………39	日本介護食品協議会コーナー……………81
缶詰輸入情報……………40	主任技術者コーナー……………92
缶詰輸出情報……………42	研究所だより……………93
缶詰関連統計情報……………44	協会日誌……………94
業界消息……………49,92,95	編集後記……………96

表紙カット ㈱日本出版制作センター
レイアウト 澄田 静